

＝くだまつ＝

社協

＝だより＝



2011.8/1 NO.138号

社会福祉法人 下松市社会福祉協議会

〒744-0022 下松市大字末武下617番地2

下松福祉センター内

TEL 41-2242 FAX 41-2330

<http://www.kudamatsu-syakyo.or.jp/>

きっと越えられる
一歩一歩
力づよい復興を



目次（主な内容）

- 平成22年度事業報告・決算2、3P
- 講座募集4、5P
- 善意の花束6P
- お知らせ7P
- おいでませ!山口大会8P

しちがはままち

5月25日から31日まで、宮城県の七ヶ浜町社会福祉協議会の災害ボランティアセンターの被災地支援のスタッフとして、下松市社会福祉協議会の職員1名が、県内からの職員派遣の第18クールの一員として被災地に派遣されました。7日間の被災地支援では、ボランティアの受け入れ等、復興のための支援活動をしてきました。

下松市及び下松市社会福祉協議会に寄せられた東日本大震災義援金は、6月末現在、30,427,003円で、日本赤十字社等へ送金させていただきました。

平成22年度 事業・決算報告

下松市社会福祉協議会は、地域福祉推進の中核を担うべく、住民参加・相互扶助を基調に、“安心・安全なまちづくり”をめざして、住民の主体的参加による地域福祉活動の展開をはじめ、要援護者の日常生活を支える在宅福祉サービス、介護保険・障害福祉サービス事業の実施、ボランティア活動の進展や福祉風土の醸成に向けた広報啓発活動等を重点事業に、関係機関・団体・施設等との連携のもとに幅広い社会福祉事業・活動を着実に推進実施しました。

☆主な事業内容☆

① 社協活動の基盤強化

- ・理事会及び評議員会の開催
- ・自主財源の確保
- ・事務局体制の強化
- ・事務の効率化・簡素化

② 地域福祉活動の推進

- ・福祉総合相談支援事業（相談 405件）
- ・福祉の輪づくり運動の展開
- ・ふれあいサロンの設置及び運営支援（35箇所）
- ・地域福祉活動計画策定のとりくみ
- ・地区社協の育成及び活動支援（15地区）
- ・小地域福祉活動の人材育成（福祉員 266人）
- ・小地域ネットワーク活動等の促進
- ・ふれあい食事サービス（延参加者 3,748人）
- ・地域福祉権利擁護事業（契約者 20人）
- ・敬老会の開催（77歳以上 5,655人）
- ・マイクロバスの運行（利用者 1,648人）

③ 在宅福祉サービス事業の促進

- ・在宅生活支援事業（派遣 27回）
- ・移送サービス事業（利用 291回）
- ・給食サービス事業（昼・夕食 13,369食）
- ・寝具乾燥サービス事業（実施 2回）
- ・助け合いサービス事業（延利用 423回）
- ・ほのぼの苑の運営（延利用 1,144人）

④ 居宅介護事業の拡充

- ・居宅介護支援事業（ケアプラン作成 1,419件）
- ・訪問介護事業（延派遣回数 5,983回）
- ・介護予防訪問介護事業（延派遣回数 3,015回）
- ・障害福祉サービス事業（延派遣回数 2,523回）
- ・提供サービスの質の向上及び従事者の資質向上
- ・苦情等に対する迅速な対応

⑤ ボランティア活動の進展

- ・ボランティア登録の促進
個人212人、団体27グループ(641人)
- ・ボランティアグループの育成・支援
- ・ふれあい体験学習等の実施
- ・ジュニアボランティア養成事業（小・中学校）
- ・情報提供・相談・助言・コーディネート



⑥ 福祉教育・広報啓発活動の推進

- ・福祉施設見学会・福祉体験学習等の実施
- ・社会福祉振興大会の開催
- ・第34回愛のバザー開催
- ・広報誌「社協だより」の発行（年4回）

⑦ 援護活動の推進

- ・福祉団体等の育成支援
- ・母子家庭、低所得世帯、被災世帯の援護
- ・障がい者(児)の援護

⑧ 福祉施設の経営

- ・老人福祉会館「玉鶴」の運営
- ・児童福祉センターの運営(子育て支援事業)
- ・米川児童館の運営(幼児保育)
- ・福祉センター等の運営

⑨ その他の事業

- ・共同募金運動の展開
- ・赤十字事業の推進（社資募集、献血）
- ・「小さな親切」運動の推進
- ・各種福祉資金の貸付・償還業務

☆ 決 算 ☆

(平成23年3月31日 現在)

一般会計資金収支計算書

収入総額 311,028,603円 (単位:円)		支出総額 285,914,974円 (単位:円)	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
会費収入	5,005,750	事務局運営事業	90,653,207
寄付金収入	8,438,587	社協債費事業	761,600
市補助金収入	111,454,900	広報啓発事業	3,703,300
県社協補助金収入	37,000	ボランティア等推進事業	1,329,847
市助成金収入	3,523,000	福祉の輪づくり事業	824,649
県助成金収入	2,152,963	地区社協育成事業	2,689,650
市受託金収入	44,315,188	高齢者福祉支援事業	653,272
県社協受託金収入	1,601,454	健康体力づくり事業	1,251,600
事業収入	2,441,708	地域福祉権利擁護事業	3,600,385
貸付事業等収入	6,313,960	総合相談事業	500,660
共同募金配分金収入	6,186,207	ふれあい広場企画業務事業	302,325
負担金収入	465,200	敬老事業	6,786,000
居宅介護料収入	27,764,633	寝具乾燥サービス事業	146,580
居宅介護支援介護料収入	16,839,400	給食サービス事業	6,864,198
障害福祉サービス事業収入	6,724,320	移送サービス事業	2,953,641
私的契約利用料収入	124,000	福祉号運行事業	968,481
借入金収入	3,000,000	助け合いサービス事業	1,065,212
借入金利息補助金収入	61,600	ほのぼの苑運営事業	2,298,930
受取利息配当金収入	223,915	活動助成・援護事業	5,321,000
借入金元金償還補助金収入	700,000	共同募金配分金事業	6,187,163
積立預金取崩収入	7,626,326	在宅生活支援事業	63,930
雑収入	148,950	障害福祉サービス事業	7,776,854
経理区分間繰入金収入	28,984,058	介護保険事業	47,738,363
前期末支払資金残高	26,895,484	児童館運営事業	8,916,526
収支差引残高 25,113,629円 (次年度へ繰越)		児童福祉センター運営事業	6,408,721
		老人福祉会館運営事業	37,398,703
		老人福祉センター運営事業	2,457,750
		福祉センター運営事業	4,453,269
		資金貸付事業	9,151,543
		基金運営事業	172,628
		善意銀行運営事業	10,303,598
		生活福祉資金貸付促進事業	383,770
		共同募金推進事業	153,175
		退職金積立金事業	11,674,444



貸 借 対 照 表

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
(流動資産)		(流動負債)	
普通預金	27,998,223	未払金	11,106,620
未収金	8,940,539	預り金	718,513
流動資産	36,938,762	流動負債	11,825,133
(固定資産)		(固定負債)	
(基本財産)		長期運営資金借入金	3,000,000
・土地	14,656,000	退職給与引当金	17,711,869
・建物	193,819,541	固定負債	20,711,869
(その他固定資産)		負債の部合計	32,537,002
・積立預金	164,657,461	純資産の部	
・投資有価証券	80,700,000	(基金)	
・長期貸付金	3,568,270	・交通遺児等援護基金積立預金	23,032,664
・長期預け金	310,000	・地域福祉振興基金積立預金	104,507,886
・車輛運搬具	5,857,232	・老人福祉振興基金積立預金	5,000,000
・器具及び備品	2,322,451	(国庫補助金等特別積立金)	60,733,761
固定資産	465,890,955	(その他の積立金)	102,544,056
		(次期繰越活動収支差額)	174,474,348
		純資産の部合計	470,292,715
資産の部合計	502,829,717	負債及び純資産の部合計	502,829,717

～社協事業へのご支援ご協力をお願いします～

～心で聞いてみよう～

お話し相手ボランティア講座

参加費
無料

話を聞くということは、良い人間関係をつくる基本で、そのためには五感を使って、思いやりの心で話し相手の話を心で聞いて受け止めることは、人を理解するうえでも重要なものです。

本講座では、相手との信頼関係を前提に、話を否定することなく、キチンと受け止めて聞く技術を身につけると共に、高齢者に焦点を絞って話し相手についての基本的な態度や技術等を理解していただき、話し相手ボランティアの必要性、また参加者自身で何ができるのかを考えることを目的に開催します。

回	日 時	内 容・講 師
1	8月29日(月) 13:30～15:30	よいお話し相手になるために ～コミュニケーションのコツ教えます～ 講師：臨床心理士 堀江秀紀 さん
2	9月5日(月) 13:30～15:30	高齢者との接し方の実際 ～施設実習での心構え～ 講師：松寿苑、ほしのさと、ふくしの里の職員
3	9月12日(月) ↓ 9月22日(木)	【施設実習】 松寿苑、ほしのさと、ふくしの里で実習 左記日程で都合の良い日に各人1回、2時間程度訪問 (土日祝は除く。)
4	9月26日(月) 13:30～15:30	施設実習について話そう ～私たちにできることは～ 講師：市社協職員

会 場 下松福祉センター 3F会議室(第1、2、4回)
各実習施設(第3回)

定 員 30名(申込順)

申し込み方法 電話又はFAXでお申し込みください。
①氏名 ②住所 ③電話番号

締め切り 8月22日(月)まで

申し込み・問い合わせ先

下松市社会福祉協議会
〒744-0022 下松市大字末武下617-2
TEL(0833)41-2242 FAX(0833)41-2330



～さしのべる あなたの勇気と 真心を～

(5) くだまつ社協だより

特別養護老人ホーム松寿苑

「認知症サポーター養成講座」「介護職場体験会」を開催

松寿苑では、認知症について正しく理解し、認知症の人やご家族を温かく見守る方法について学ぶ「認知症サポーター養成講座」と、介護職場に就職を希望される方、福祉・介護に興味のある方、ユニットケアを知りたいと思われる方などを対象として「介護職場体験会」を開催します。

「認知症サポーター養成講座」

【日 時】8月6日(土) 午前10時～11時
(受付:9時30分より)

【場 所】特別養護老人ホーム松寿苑 1階多目的ホール

【対 象】認知症の方の対応について興味を持っておられる方

【定 員】50名

【申込締切】8月3日(水)まで



※受講された方には、認知症サポーターのしるしの「オレンジリング」を差し上げます。

「介護職場体験会」

【日 時】8月10日(水)～31日(水)の間の希望日

【場 所】特別養護老人ホーム松寿苑

【対 象】中学生以上で福祉・介護に興味のある方

【定 員】1日4名まで

【申込締切】8月5日(金)まで

参加費
無料

申し込み・問い合わせ先 特別養護老人ホーム松寿苑 TEL(0833)47-1220
「認知症サポーター養成講座」(担当:亀山)、「介護職場体験会」(担当:本田)

夏休み大人と子供の 腹話術・手品の体験講習会

参加者募集!

日 時

7月27日(水) 8月 3日(水)
8月10日(水) 8月17日(水)
10:00～11:30

場 所

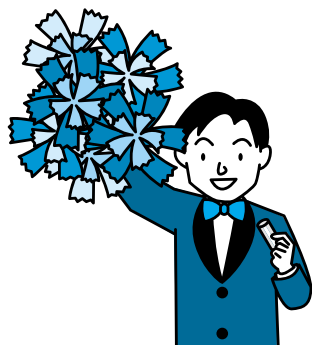
下松福祉センター

講習料

無料(人形貸与)
※初心者歓迎

申し込み先

下松福祉センター
TEL 41-2242



「サルビアの家」 ボランティア募集

あなたの輝きを、サルビアの家に届けてくれませんか。

楽しくボランティアしてくださる方、どうぞお気軽にいらしてください。

日時 8月1日(月)～8月31日(水)

9時半～15時半まで

(土日は除く。1日だけでも可。)

内容 障害児者の遊び相手、食事介助等。

対象 高校生以上

申し込み・問い合わせ先

下松市心身障害児(者)

デイ・ケアハウスサルビアの家

下松市生野屋南1-11-1(下松市地域交流センターの隣)

TEL/FAX (0833)45-4600

～愛の手で 幸せつなぐ ボランティア～



① 善意の花束

社会福祉事業のために、市民のみなさんから、善意銀行に忌明その他の厚志を含めてたくさん
の善意がよせられました。ここに厚くお礼申し
上げます。

平成23年4月22日〜平成23年6月24日

(順不同)

香典返し

来巻	神代 伸正様 御尊父 斉様	十万円
東豊井	兼田 佳久様 御尊父三代治様	十万円
笠戸島	山本サト子様 御主人 繁様	十万円
西豊井	折井 和恵様 御主人唯一様	五万円
周南市	藤井奈緒美様 御母堂田村 麗子様	五万円
笠戸島	松下テル子様 御姉岩本キクエ様	三万円
古川町	末光 智子様 御子息秀史様	七万円

温見	河村 清和様 御尊父未人様	二万円
潮音町	舛田 陽平様 御尊父雅義様	五万円
生野屋	近藤千鶴子様 御母堂フジエ様	五万円
笠戸島	岩本 幸子様 御主人友一様	二十万円
潮音町	三吉 武様 御叔母三吉光子様	十万円
生野屋南	中村 君江様 御主人文夫様	八万円
一般寄附		
フラダンス同好会		
ハイビスカスクラブ様		五千元
累計		二万円

悩まないで、ご相談ください

- ◆国の仕事に関することや要望などは
行政相談へ
- ◆日常の心配ごとと悩みごとなどは
心配ごと相談へ
- ◆福祉に関する相談などは
福祉総合相談へ

福祉なんでも相談

相 談	日 時
行 政 相 談	毎月第3木曜日 13:00~16:00
心配ごと相談	毎週水曜日 13:00~16:00
福祉総合相談	月曜日~金曜日 8:30~17:15

■場所 下松市大字末武下617-2下松福祉センター

TEL 44-0300

指定寄附

野緑会	吉中 俊治様	八千八百九十六円
笠戸島	下村 治様	一万円
累計		十四万四千五百円
匿名様		十万円
東陽	山本 忠史様	十万円
日立製作所労働組合笠戸支部様		二十一万五千二百三十五円
累計		一千四百一十一万一千六百五十三円

物品寄附のお願い

本会では、次の物品寄附をお願いしております。みなさん
のご協力をお願いします。

- ・使用済み切手
- ・書き損じハガキ
- ・リングプル ほか

使用済み切手
リングプル
介護用品

物品寄附

1 22 16
件 件 件

(7) くだまつ社協だより

9月の第2日曜日の

愛のバザー中止

会場の確保できず、開催を断念

毎年9月の第2日曜日に開催していましたが、恒例の「愛のバザー」は、会場の中央公民館の建て替え工事のため使用できず、他の会場も確保することができないため、まことに残念ながら、今年は、中止することになりました。



地域福祉活動計画作成のために

アンケートを実施

400名を超える方から回答

6月中旬に、地域福祉活動計画作成のために、市内にお住まいの16歳以上の方1,000名の方を無作為で選ばせていただき、アンケートを実施いたしましたところ400名を超える方から回答をいただきました。みなさんからいただきました貴重なアンケート結果は、これから作成します「地域福祉活動計画」に反映していきたいと思っております。ご協力をいただきありがとうございました。



献血で未来へつなぐ命の輪

献血でいただいた血液は、輸血を中心とした医療を支えています。

人間の生命を維持するために欠くことのできない血液は生きた細胞で、長期間にわたって保存することができません。

そのため、輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず誰かの血液が必要となります。

いつでも患者さんに血液をお届けできるよう、定期的な献血のご協力をお願いします。

と き 平成23年8月7日(日)
10:00~12:00/13:15~16:00

ところ ザ・モール周南

※当日は、イベントとして、献血をされた方にフラワーポットをプレゼントします。

玉鶴ふれあい芸能ショー

6月15日に老人福祉施設「玉鶴」において、下松市ボランティア連絡会第3部会による玉鶴ふれあい芸能ショーが開催されました。

この度は、東日本大震災復興支援チャリティーとして開催して、当日集まったお金は、義援金として送りました。



～社協だよりに関するご意見・ご要望・情報をお待ちしております(TEL41-2242)～

平成23年度 「福祉のしごと」就職フェア

～福祉の就職総合フェア 2011～

参加費
無料

日時：平成23年8月13日(土)
13:00～17:00
会場：ホテル「かめ福」2階
山口市湯田温泉4丁目5番2号
TEL (083) 922-7000

参加
対象

- ★県内の福祉関係の事業所に
就職を希望される方
- ★福祉に関心のある方

☆当日参加、途中参加可

申し込み・問い合わせ先

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会 福祉人材・研修部(福祉人材・研修センター)
TEL(083)922-6200 FAX(083)922-6652
Eメール jinzai@yg-you-i-net.or.jp

日程・内容

12:00	<受付>
13:00	開会
13:15	1 講演 「求める人材とは」(仮題) 講師 知的障害者更生施設 第1しょうせい苑 苑長 伊藤 義明 氏
14:15	2 求人面接施設・事業所 1分間アピール
14:45	— 休憩 —
15:00	3 各種相談コーナー
17:00	閉会

みんなの力で成功させよう！



おいでませ! 山口大会

君の一生けんめいに会いたい

第11回全国障害者スポーツ大会

会期 10月22日(土)～24日(月)

会場 下松スポーツ公園体育館

10月1日から「おいでませ！山口国体」が開催されますが、山口国体終了後に、第11回全国障害者スポーツ大会「おいでませ！山口大会」が行われます。下松市では10月22日(土)から24日(月)の3日間の会期で下松スポーツ公園体育館を会場にバスケットボール競技が開催されます。下松市社会福祉協議会では競技会場で「ふれあい広場」を開催します。

「ふれあい広場」は、障害者スポーツ大会が行われる会場で各市町社協が中心となって開催するもので、全国から訪れる選手団や応援者を温かくお迎えし、おもてなしをするために、くつろぎの場となるコーナーの設置や地元の特産品等をPRするコーナーを設けてイベントをします。

スポーツを通じて、“すべての人が共に支え合い夢と感動を分かち合う大会”となることを期待します。どうぞみなさんご声援をお願いします。